

第64回定期大会 特集号

建設長崎

August
No.530

2009年8月15日
1部20円 組合員の購読料は組合費に含まず
印刷 (株)昭和堂 TEL 095 821 1234

発行 長崎県建設産業労働組合 〒852 8021 長崎市城山町17番58号 TEL 095 862 7121 FAX 095 862 5281 http://www.kensetunagasaki.org/ 発行責任者 北村政和 編集人 田上一郎



組織八、〇〇〇名復元をめざす 組織拡大で仕事と生活を守り 総選挙に勝利しよう



定期大会出席者

大会代議員	119名
出席代議員	111名
委任代議員	8名
特別代議員	42名
青年部	12名
主婦会	30名
執行部	63名
書記局	43名
総合計(委任を除く)	259名
来賓	29名

来賓紹介

出席者 敬称略	
全建総連 書記長	古市 良洋
全福岡建設労働組合 書記長	内田 一明
佐賀県建設労働組合連合会 執行委員長	水田 実
佐賀県建設労働組合連合会 副委員長	副島 正利
佐賀県建設労働組合連合会 副委員長	乙成 治義
熊本県建築労働組合 副委員長	小川 敏光
大分県建設合同労働組合 書記長	後藤 健治
長崎県産業労働部 部長	上村 昌博
連合長崎 副事務局長	佐竹 明彦
長崎県平和運動センター 事務局長	坂本 浩
長崎地区労働組合会議 議長	平野 忠司
九州ろうきん長崎県本部 本部長	池田 篤
全労済長崎県本部 長崎市所長	吉永 敬之
長建木材供給(株) 部長	小森 隆雄
株式会社建設新聞社	内田 浩二
長崎県職業能力開発協会 総務課長	若田 和憲
衆議院議員 民主党長崎県支部連合会 代表	高木 義明
参議院議員 秘書	松本 克義
参議院議員	大久保潔重
社会民主党長崎県連合 代表 長崎県議会議員	吉村 庄二
長崎県議会議員	橋本 希俊
長崎県議会議員	楠 大典
山田正彦衆議院議員 秘書	末竹 和行
長崎市議会議員	池田 章子
長崎市議会議員	野口 達也
諫早市議会議員	田添 政継
大村市議会議員	松崎 鈴子
佐世保市議会議員	早稲田矩子
佐世保市議会議員	速見 篤
衆議院議員予定候補	福田えりこ
島原市議会議員	松本 匠



全建総連 書記長
古市良洋



連合長崎副事務局長
佐竹明彦



衆議院議員
高木義明



衆議院議員
吉村庄二



衆議院議員予定候補
福田えりこ

建設長崎第六十四回定期大会が、七月十八日、十九日にかけて雲仙・小浜労働者体育センターで開催されました。大会には、来賓、代議員、特別代議員、執行部、書記局など三〇〇人が出席。

はじめに、本部執行部を代表して相川委員長より、「この一年も仕事不足による賃金・工事単価の切り下げで最低限の生活を強いられる厳しい状況でありました。今日の現状を打開するためにも、八月に行われる衆議院選において推薦候補の勝利をめざしましょう。また、来年は組合節目の第六十五回記念大会を迎えます。新たな目標達成に向け組織を構築し、力強い絆を共有できる大会になることを期待します」と挨拶。続いて、来賓の方々からは、全建総連の古市書記長をはじめ、長崎県、労働団体、各政党、衆議院立候補予定者より挨拶を頂きました。

組織拡大表彰では、個人で二年間に五名以上の拡大をした木之田隆さん(島原)を表彰。支部としては年間十四名の純増を勝ち取った大村支部と一名純増の島原支部が表彰を受けました。その後、今年の五月に開催された青年技能競技大会の上位三名の表彰があり、九月に開催される全国大会への決意を金賞の和田さん(北松)が代表して述べました。

午後より、議案に入り、平成二十年活動経過と会計決算報告、そして平成二十一年度運動方針(案)、会計予算(案)について執行部より提案がありました。一日目は、三つの分散会に分かれて一日目に提案された運動方針(案)、会計予算(案)について活発な意見・質問・要望がありました。

午後からは、本会議が開催された本年の「スローガン」①組織八〇〇〇名復元を目指し、年間三六〇〇名を拡大し、②分会会議を開催し、ふれあい行動で分会の内部強化を図ろう。③お得意先回りと住宅デーを通じて、仕事確保を図ろう。④建設技能者が尊重される社会づくりをめざし、若年技能後継者の育成と技術技能の向上をめざそう。⑤賃金・工事単価の引き上げ運動で、労働条件改善を図ろう。⑥総力を結集して衆議院選挙に勝利しよう。等を探択しました。

続いて、北村青年部長が大会宣言(案)を読み上げ、「諸要求実現に向けた闘いを力強く推し進め、組織の展望を切り拓くためにも、組織の力を結集しよう」と宣言しました。

役員改選では、執行委員五十一名のうち五名が新任、四十六名が再任されました。

最後に、新役員を代表して、相川委員長が「団結がんばろう」を三唱して二日間の大会を締めくくりました。

第64回定期大会 執行委員長あいさつ

(要旨)

この一年間、国内外において、さまざまな出来事がありました。米国のサブプライムローンに端を発した、世界的な金融危機の影響で、金融市場は大混乱に陥りました。日本経済の牽引役であった自動車・電気関連企業も、減産や操業停止を余儀なくされ、派遣社員などの、非正規労働者が解雇され、二十万人以上のぼろ人たちが、職を失いました。その結果、経済はガタガタ、消費は完全に冷え切つてしまいました。

不況の波をもちにかぶり、仕事不足による、賃金下り、単価の切り下げで、危機状況に追い込まれ、最低限の生活を強いられる、厳しい状況が続いております。国政においては、昨年八月に福田改造内閣が発足しましたが、九月には突然の辞意を表明し、「政権を投げ出す」異常事態となりました。それを受け、麻生太郎総理が誕生しました。しかし、昨年秋季の内閣支持率は、たゞ重なる失言や財務大臣の辞任などで、急落し、解散総選挙のメドが立たない中、支持率アップを狙って、選挙対策として、補正予算十五兆円をつぎ込み、定額給付金・高速道路・千円などのバラマキ等で今日に至りました。しかしながら、先の東京都議選選挙では、都民の冷静な判断で、当然が如く、自民党は惨敗しました。

さて、建設長崎の主な取り組みを総括しますと、一 つには組織拡大の取り組みがありました。一〇〇年に一度と言われる深刻な景気の落ち込みの中で、組合は組織八、〇〇〇名復元を目標に、組合員同士のつながりを強化し、各支部において拡大目標を実現するため、拡大行動とふれあい行動、内部強化に真剣に取り組んでいただきました。

二つには、仕事確保、賃金下り単価、労働条件改善の取り組みがあります。建設労働者並びに中小零細建設業者の生活安定と若年技能者の育成強化を求め、金子県議を先頭に、今年四月二十日の県交渉を皮切りに、各振興局、各市に対して要請行動を行いました。また、五月二十七日には、全建総連の林書記次長や、ご来賓をお迎えして、建設技師会との懇話会を開催し、関係皆様にあつため、厚くお礼を申し上げます。今年度の建設長崎第六十四回定期大会では、メインスローガンを「不況克服！組織拡大で仕事と生活を守り、総選挙に勝利しよう！」であります。

重点的には組織拡大や仕事確保要請行動、議会対策等を中心に取り組みでまいります。金子県議においては、当初選から折り返しの二年目を経過しました。議会活動にも慣れ、(現在は、常任委員会環境生活委員会に所属し、特別委員会では、世界遺産登録推進委員会委員長として)頑張つて頂いております。また、次期県議選挙に向けては、金子三智郎後援会を九月以降には結成する準備を進めております。

目前に迫つてまいりました「衆議院解散総選挙」！、私たちは仕事と生活を守るため、金持ちや大企業優遇政治を改めさせる事、格差と貧困を解消し、年金・社会保障の充実を図り、諸要求を実現する取り組みとして、今回の衆議院選挙は、何としても全力を出し切って、勝利しなければなりません！。そして、与党を過半数割れに追い込み、政権交代を実現しようではありませんか！。建設長崎は、八月十八日公示、八月三十日投票予定の長崎選挙区には、一区に高木義明さん、二区に福田えりこさん、三区に山田正彦さん、四区に宮島大典さんを推薦しております。比例区は、何が何でも、社民党！でお願いいたします。来年七月には節目の第六十五回記念大会を迎えますが、本大会での議論を踏まえ、今日の厳しい現状を打開するために、新たな目標達成に向けた組織を構築し、力強い絆を共有できる第六十四回定期大会になりますよう、心からご祈念申し上げます。あいさついたします。(共に頑張りましょう！)



執行委員長 相川 哲男

大会諸役員・敬称略



選挙管理委員長 前田 三男



大会運営委員長兼資格審査委員長 大島 弘雄



大会議長 濱本 勝之(西彼)

大会議長 松尾 正明(佐世保北)



第一分散会議長

- 丸田 勉(佐世保東)
- 西平 博之(専従)
- 木之田 隆(島原)



第二分散会議長

- 伊藤 一廣(大村)
- 若杉 孝雄(専従)
- 田上 義高(大浦)



第三分散会議長

- 田中 秀則(浦上東)
- 佐藤 圭介(専従)
- 寺田 孝弘(平戸)



大会書記 古井 宏樹(専従)



大会書記 井関 一幸(専従)

長崎県労働者福祉協議会会長	小石 隆	兵庫建設労働組合連合会	貴田 博明
衆議院議員	高木 義明	奈良県建設労働組合	中嶋 弘
衆議院議員	山田 正彦	(社)奈良県建設業振興会	栗山 司
参議院議員	犬塚 直史	和歌山建設労働組合	波多野和美
参議院議員	大久保潔重	鳥取県建設連合会	渡辺 行雄
県議会議員	山田 博司	(社)鳥根建築組合連合会	桑田 忠義
長崎県教職員組合中央執行委員長	明石 佳成	岡山県建設労働組合	石部 明
全建総連北海道建設労働組合連合会	松島 磯巴	広島県建設労働組合	安元 弘道
秋田建築労働組合	佐藤 正治	建設山口	田村 豪勇
山形県建設労働組合連合会	三浦 一男	フレッセ	小泉 栄昭
全建総連福岡	遠藤 安男	香川県建設労働組合	寺岡 克彦
群馬県建築業組合連合会	小田桐傳吉	高知県建設労働組合	杉本 義忠
埼玉県建設労働組合	菰田 勇司	福岡県建設労働組合	下川 一雄
埼玉土建一般労働組合	鈴木 稔	大分県建設労働組合	長濱 泉
千葉土建一般労働組合	鈴木 雄一	宮崎県建設労働組合	中川賢二郎
全建総連東京都連合会	渡邊 守光	鹿児島県建設労働組合	皆元 鐵夫
神奈川県建設労働組合連合会	内藤 勝義	長崎市長	田上 富久
山梨県建設組合連合会	深澤 俊雄	佐世保市長	朝長 則男
長野県建設労働組合連合会	高木 常吉	島原市長	横田修一郎
全建総連岐阜建設労働組合県本部	嶋田 繁	諫早市長	宮本 明雄
全建総連静岡県建設労働組合	伏見 千歳	大村市長	松本 崇
全愛知建設労働組合	山田 正巳	時津町長	平瀬 研
三重県建設労働組合	杉川 光孝	長与町長	葉山 友昭
滋賀県建築組合	美濃辺 大道	南島原市長	松島 世佳
全京都建築労働組合	田辺 正男	民主党長崎県第四区総支部総支部長	宮島 大典
大阪建設労働組合	関谷 英雄		

祝電メッセージ

(順不同・敬称略)

第六十四回 定期大会に 参加して

青年部活動へ役立てたい



東長崎支部
川内 文博

組合に入ってから十年になりますが、初めて建設長崎の定期大会に参加しました。正直言ってびっくりしました。この貴重な経験を支部の青年部活動に今後、少しでも役立てたいと思います。



諫早支部
村上 昌也

青年部として組織強化への取り組みをがんばりたい。加入して二年目で定期大会に初めて参加し、皆さんのご意見を拝聴し、参考にさせていただくと共に、現在の不景気の切実さというものを再確認しました。組合の存続発展のため、こちらから勧誘をしなくても、組合に加入して頂けるような組織づくりを心掛け、青年部として参加できる環境づくりと、広報活動を支援を頂きながら頑張っていく所存です。未熟な私ですが、皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



佐世保東支部
一本松 淳

建設長崎定期大会に初めて参加させて頂き、各議案に対して、先輩方々の沢山の意見を聞くことができ勉強になりました。この定期大会で得たものを、これからの青年部の活動に生かし、頑張っていきたいと思えます。二日間お世話になりました。

大会で得たものを今後の青年部活動へ生かしたい



中央支部
樋口 正人

魅力ある組合づくりを

同じ内容のような質問と答弁で、なんとなく終わってしまった今年の大会でした。活動方針がマンネリ化しないよう、新たな取り組みを積極的に導入してもらい、魅力ある組合作りをお願いします。

組合員の団結力を確認



浦上西支部
松崎 拓海

私は、今回初めて定期大会に出席して、執行部及び組合役員の方々の行政機関、地域市町への仕事確保等の運動の大変さ、年間計画の策定から

決算報告に至るまでのご苦労の程、痛感致しました。又、異議や辛口の意見もなく進行し、速やかに決議と成った事は同じ問題を共有し、その解決のため一致団結して日々努力してきた事に他ありません。厳しい不況の折、組合員一人丸となって頑張ります。

正しい政治実現に向け



大村支部
副島 具巳

来賓の議員さんの話を聞いて、今の世の中、法律などおかしな事がたくさんある事を実感させられました。その他

に、国の予算などが必要なお金に無く、無駄なところにお金が出ていっていると思えます。次の選挙では国の予算を有効に利用してもらおうと、推薦議員に頑張ってもらいたいと思えました。そのために選挙に協力したいと思えます。

議長の大役を無事に果たし一安心



佐世保北支部
松尾 正明

第六十四回の定期大会に参加し、初めての大会議長に任命され、本部役員、事務局、代議員、特別代議員の皆様のご協力により、大役を果たすことが出来、大変嬉しく思っています。

第六十四回の定期大会に参り、初めましての議長に任命され、本部役員、事務局、代議員、特別代議員の皆様のご協力により、大役を果たすことが出来、大変嬉しく思っています。この大会で決定された事を実行に移し、建設長崎の発展に繋げていきたいと思います。第六十四回定期大会に参加された皆様、大変お疲れ様でした。

大会の経験を生かし、組合活動へ参加していきたい



浦上東支部
吉田 光夫

今回大会に参加させていただき、分散会での代議員の皆さんの活発な意見、発言などは、とても勉強になりました。これからは、今まで以上に青年部の立場からも組合活動、支部活動に参加していきたいと思えます。

将来の展望を見通して



島原支部
浦川 新一

建設長崎第六十四回定期大会に初めて出席をしました。十五支部の大会代議員が集結

して、いろんな意見や質問等が出されました。私は組合員の一人として将来の展望を見通すことが出来るように、組合員の皆様と一緒に組合活動へ取り組んでいきたいと思えます。

技能競技全国大会でも頑張ります



北松支部
和田 茂史

定期大会では、青年部関係も含め、いろんな意見を聞く事が出来るので、とても勉強になりました。

また、大会の中で、五月に行われた技能競技大会の表彰をしていただき、九月に開催される全国大会でも入賞出来るよう、改めて頑張りたいと思えます。

諸活動へ前向きに取り組む



大浦支部
前瀬 正一

深刻な景気悪化の時代に仕事確保や生活の安定に欠かせない大事な大会だと思えます。この大会を機会に、青年部活動を通じて、様々な運動に前向きに取り組んでいきたいと思えます。

組合と組織拡大の重要性を実感



西彼支部
毎熊 明夫

私は初めての定期大会参加でしたが、各関係議員様、候補者の挨拶に大きな期待を持ちつつ、近況報告では、私たちを取り巻く様々な問題に、

生活の危機を再認識し、組織の拡大と組合の重要性を改めて実感しました。また、懇親会の職人太鼓は、青年部の意気込みがピンピン伝わる素晴らしい演奏でした。他支部の方々の交流も私自身刺激になり、大変勉強になりました。「不況克服」皆さん力を合わせて頑張ります。

温故知新で活性化を



佐世保中央支部
草場 知博

振り返る事十五年前、初参加で議長をおおせつかったものだ。当時佐世保中央支部執行委員も務めていた。さらに支部大会での議長も経験した

ものだ。今回は衆議院選挙をにらんで、大会でもあったが、組合員の志気は前と変わっていない。しかし、分散会では、某役員が「百酔い?」見苦しかったので意見もした。いずこの世界でも、役員は二期四年務めれば、後輩へ道をゆずる事も大事。そして、常に活性化して、温故知新の精神でゆかねば、各界へも申す第一人者。

役員の方々のご苦労改めて確認



平戸支部
末永 豊

定期大会に参加させて頂き規模の大きさ、内容の濃さ、組合員の迫力ある意見等、全てにおいて圧倒させられました。

日ごろ当たり前のように生活し、仕事をしていますが、組合役員の方々のご苦労、このような大きな組織を支えている今の自分の方がり大変勉強になりました。今後は小さな事からでも自分出来る事で協力していきたいと思えます。

有意義な二日間を経験



市南支部
山下 洋二

今回初めて定期大会に参加しましたが、二日間を通して組合員の皆様の様々な意見、要望とそれに対する答弁を聞く事が出来、大変勉強になった有意義な大会でした。

第六十四回定期大会に参加して

定期大会への初めての参加という事で不安もありましたが、各支部の方々から様々な意見を聞く事が出来、大変有意義な勉強をさせて頂いたと思っています。この経験を生かして今後も頑張っていきたいと思ひます。



江頭 孝一
長建国保書記局



瀧脇 直美
書記局

今回初めて定期大会に参加させていただき、皆様の意見を聞く事ができてとても参考になりました。また、信頼性の高いリフォーム業へと転換、若年技能後継者の育成など建設不況を乗り切る為の課題の多さも勉強になりました。今後とも組合員の皆様のお役に立てるよう頑張りますので、宜しくお願い致します。



吉田 眞由美
長崎学院書記局

今回、初めて定期大会に参加し、組合員皆さんの切実なご意見を聞き、建設業界の厳しさを実感した二日間でした。また、この大きな組織を牽引する委員長をはじめ本部役員、支部担当の皆さんのご苦勞を再認識したところです。



原田 翠
書記局

今回、初めて大会に参加させていただき、組合員の皆様の様々な苦勞や意見を聞き、熱心に議論される姿を見て、大変勉強になりました。この二日間の貴重な経験を活かし、今後も精一杯頑張りたいと思ひます。



七月三十・三十一日例年東日本・西日本に分かれて行っていた予算要求行動は、衆議院の解散を受け本年度は東西合同で実施されました。要求行動には、全国から五〇県連、一九二名が参加し、厚生労働省を始め各官庁へ要請行動を実施しました。

全建総連 7・31

東西合同予算要求行動

全建総連の最重要要求である国保組合の特別助成の増額要求には、全建総連折谷副委員長を団長に、厚生労働省保険局交渉に五二名、厚労省側からは、七月の人事異動により新たに国保課長に就任したばかりの伊藤課長をはじめ四名が出席して行われました。交渉では、建設国保の必要性や、建設不況に苦しむ仲間の実情等について訴え、国保組合の特別助成増額確保を要求しました。

(社)長崎県中小建設業協会



開発といつた大型プロジェクト工事が予定され、冷え切った県内経済を活性化させるため、早急に施工が期待されるが、これは県内の業者が受注しなければ、県内経済の活性化に積極的に取り組んでいる」と、金子知事のあいさつを代読された。

第三十三回定期総会開催

深刻な建設不況の中、自治体への仕事確保に取り組み

（社）長崎県中小建設業協会（会員数 五五四名、会長 金子三智郎）は、平成二十一年七月二十七日（月）、長崎県市町村会館で、第三十三回定期総会を開催された。総会の冒頭のあいさつで、金子会長は、「建設業を取り巻く現状は、依然として深刻な状況が続いている。長崎県では、県庁舎建設、九州新幹線ルート、駅前再入札における最低制限価格

県議会だより

長崎県議会議員

金子三智郎

入札制度の改善策として 総合評価落札方式を取り入れ 施工の向上を目指す



西九州新幹線鈴田トンネル工事着工安全祈願祭にて

県政だより
長崎県は、入札制度の改善策として、総合評価落札方式を取り入れ、施工・品質の向上などを目指しています。

この方式は、総体的には優れた方式であると考えられますが、企業規模が大きいく、多くの技術職員を抱える事業所が有利となるなど、受注が偏りやすいという欠点を抱えています。

今回は、総合評価方式に設計労務単価の引き上げを目的とした、新たな評価項目を設定するための検討を進めているとしました。

小規模工事（一億～三億円以内）で適用し、加算点十満点のうち〇・五点を配分し、誓約の違反が分かれば工事成績を減点する等のペナルティーも課すとしています。

私はこれまでの組合活動や県議会活動の中で、対県交渉において、設計労務単価の矛盾点を突きながら、現状の方式では労務単価は上がらないと繰り返し訴えてきました。やっとこのことでの成果が現れる兆しが見えそうですと感じています。

今回の長崎県の取り組みは、全国でも異例の、労務単価底上げを狙う取り組みです。全国が注目しそうです。

私たちは、この成果を突破口として、仕事確保と賃金確保を図りましょう。

特定健診のご案内

特定健診の受け方

毎年受診で健康維持

特定健診とは、内臓脂肪型肥満による生活習慣病の、予防と改善のために行われる健診です。

対象となる方は長建国保に一年以上加入している四十歳以上七十四歳までの組合員とその家族の皆さんです。対象者には「特定健康診査受診券」を郵送にてお届けしています。

同封の「特定健診実施医療機関一覧表」から希望の医療機関へ直接電話し受診日を予約してください。個人負担額は「無料」です。健康維持・増進のためにも是非受診してください。

- 1 受診券などが送られてきたら申し込み
- 2 特定健診を受診しましょう
- 3 健診結果が通知されます
- 4 特定保健指導の実施

健診を受けるには事前の申し込みが必要です。

健診結果が通知されます

特定保健指導対象者には別途連絡があります。

対象者となった人は必ず受けましょう



浦上西支部

～恒例の城栄会夏祭り協賛住宅デー開催～

- 参加者(順不同、敬称略)
- 前田 三男 河上 茂
 - 吉川 勝 山形 信
 - 村岡 昭彦 松浦 学
 - 佐藤 好行 宮崎 二郎
 - 山口 義満 小峰 季夫
 - 井上 広次 道端 敏章
 - 木下 松崎 拓海
 - 山下 健二
 - 前川 友一
 - 山形 マス子
 - 道端 ナミ子
 - 栗原 由理子
 - 松川 波留子
 - 有川 ヤツ子



浦上西支部では、恒例の「城栄会夏祭り協賛住宅デー」を八月二日(日)十八銀行城山支店駐車場で開催しました。

組合員十六人、主婦会五人の参加で包丁研ぎ、まな板削りを行いました。

今年は例年になく雨の日が多かったですが、この日は朝から天気も良く、蒸し蒸しする暑さとなりその中で作業となりました。

毎年行っていることもあり、朝から順調にお客さんが見えられ、組合員さんは包丁・まな板を懇切丁寧に仕上げていました。

取りに来て研ぎあがった

支部だより



のを見たお客さんからは「わあ、これ私がつけてきたもの！全然違っ！ホント綺麗になった」と大変喜ばれてました。

来場者は七六人で、包丁研ぎが一六四本、まな板削り十枚でした。住宅相談の方は、残念ながら今年はありませんでした。

来場者として城栄地区の皆さんには仕事確保ディッシュ配布を行いました。厳しい時でありますので組合員・主婦会の皆さんの取り組みが報われるよう、今後の仕事確保に繋がればと思います。



中央支部

豪雨と強風の中、二十四名の参加で奉仕活動

梅雨明け待ち遠しい七月二十六日(日)、中央支部日見分会は総勢二十四名の参加で、網場漁協にて住宅デーを開催しました。

当日は朝から大雨警報が発令する豪雨と強風の中、テントが飛ばされないようトラックにくくりつけたり、雨よけにテント前にシートを覆ったりと、受付前の準備の段階で一苦勞する生憎のスタートとなりました。

こうした最悪のコンディションの中で開催ということで客足が心配され、「こ

の雨じゃ、あまりお客さんも来んばいね」という話もチラホラ耳にする中、前日のチラシ配付が功を奏して小雨になった間を見計らいながら少しずつ来場者にも見舞われました。

また、途中には強風の中、金子卓議や相川委員長も激励に駆けつけ、皆さんの労をねぎらっていました。

最後に、当日悪天候にも関わらず参加し協力いただきました皆様、本当にお疲れ様でした。

- 参加者(順不同、敬称略)
- 坂口 忠義 吉田 一
 - 宇土 満 石橋 廣喜
 - 樋口 正人 西村 忠光
 - 林 次夫 里 敏弘
 - 田森 勝 馬渡 正幸
 - 大町 誠 川原 龜喜
 - 太田 俊一 内野 計子
 - 内野 幸雄 樋口須磨子
 - 手水 鐵吉 馬渡ヒロ子
 - 山本 孝義 大町きみ子
 - 伊東 秀政 川原 幸枝
 - 馬場ヒロ子 金子喜久枝

佐世保東支部

主婦会 西部ガス工場を見学

楽しく、明るく、美味しい見学会

佐世保東支部主婦会は、七月九日(木)、参加者八名で、佐世保市針尾東町に所在する、西部ガス佐世保工場の見学に行きました。

都市ガスの製造から圧送までの行程を見学し、大変わかりやすく説明して頂き、少し頭も良くなったような気が。

天然ガスは、マイナス一六℃ということで、蓄積

その後、十分間の休憩を挟み、ガラストップガスコの口の説明と調理実践が行われ、グリルでのピザの調理、ケーキや豚と野菜の蒸し焼きなどが調理され、試食することもできました。

今回の見学会は、天然ガスへの100%転換を目指し、エネルギー対策の構築を実践されている中に、未来の環境対策へ期待を膨らませ、楽しく、明るく美味しい見学会となりました。(都市秋子)



去る四月二十三日(二十四日)、佐世保東支部の丸田支部長と二人で熱海で行われた勉強会に出席させて頂きました。

一日目は厚労省の役人の方の講義でありました。しかしその内容は我々が期待していた技術技能とはあまり関係の無い講義でした。

二日目の分散会では、各県連の発表や意見を聞いた

その中で唯一印象に残ったのは、島根県連の発表でした。中学二年生の教室に授業として組合より指導者をだして、物作りの楽しさを直接教えてとのこと、将来大工職等を目指す若者

「全建総連技術技能対策部に参加して」

諫早支部長 高谷 義信

出た部屋がそのまま保存してあり、和洋折衷の作りで洋間の応接間はどちらかといえばアジアと和の折衷に近い作りでした。浴室のローマ風呂はポンペイの遺跡の風呂と同じ作りだった。

和風の作りでは縁側の長押が五間物を一本の面皮付を打ってあったのは驚いた。庭園と建物の調和のとれた作りは、いつまでも眺めたい思いでありました。更にそこから車で五分の所にある超近代的なOA美術館に行きました。玄関を入ってからは、天国へ続いているのではないかと思われる程の豪華なエスカレーターで上ると、そこにはあの世界的彫刻家ヘンリームーアの作品が迎えてくれる。中に入ると、クロードモネの「睡蓮」、ポプラ並木、レンブラントの自画像。圧巻は秀吉の茶室を再現している事であった。部屋も茶道具も全てが金箔である。当時の権力を彷彿とさせるものであった。

技術技能対策部として、勉強会に行った事の皆さんへの報告とします。

皆さんも何かの機会があった折には少しの時間でも有効に利用して、そんなところへ立ち寄りてみてはいかがでしょう。どこにでも何かの発見があるかも知れません。

組合指定温泉施設の追加のお知らせ

いさはや本野温泉 湯処なごみ (平成21年7月現在)

所在地 長崎県諫早市本野7-1
電話 0957-25-8822

施設概要
天然温泉・露天風呂・人口炭酸温泉・岩盤浴・貸切風呂(別料金)など
営業時間 10:00~23:00
定休日 毎月第3水曜日
利用料金

	規定料金	割引額	補助券額	利用者負担額
大人	1,220円	200円	300円	720円



湯処なごみに関して、入館出来るのは中学生以上となっております。また、健康保険証の提示での割引は行っておりませんので、割引を受ける場合は必ずメンバーズカードを提示して下さい。(補助券も併せて利用される場合は、補助券のみの提示でメンバーズカードの割引も併せた500円の割引を受ける事が出来ます。)

補助券の発行は所属の支部にお願いします。その他詳細につきましては温泉施設の方へ直接ご確認下さい。

- 組合指定温泉施設としている他温泉
- アマンディ(旧イオス)
 - 海の健康村
 - 喜道庵
 - 道ノ尾温泉
 - ゆりの温泉
 - 雲仙スパハウス
 - サンスパ大村
 - 万松楼
 - 千里ヶ浜温泉
 - ホテル蘭風
 - ふくの湯

平戸たびら温泉 サムソンホテル (平成21年7月現在)

所在地 長崎県平戸市田平町野田免210-6
電話 0950-57-1110

施設概要
展望露天風呂・電気風呂・ジャグジーエステ風呂・座り湯・サウナ岩盤浴(900円/90分)・家族風呂(別料金)など
営業時間 10:00~23:00
定休日 なし
利用料金

	規定料金	割引額	補助券額	利用者負担額
大人	800円	200円	300円	300円
小学生	300円	-	-	300円
幼児	無料	-	-	無料